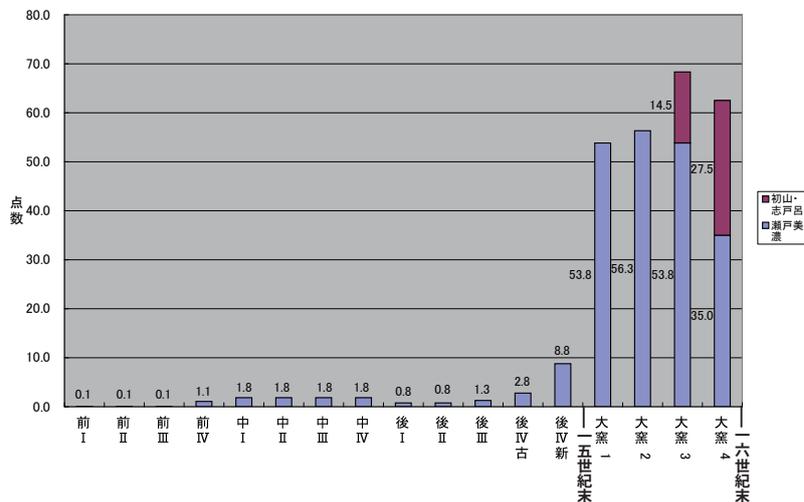
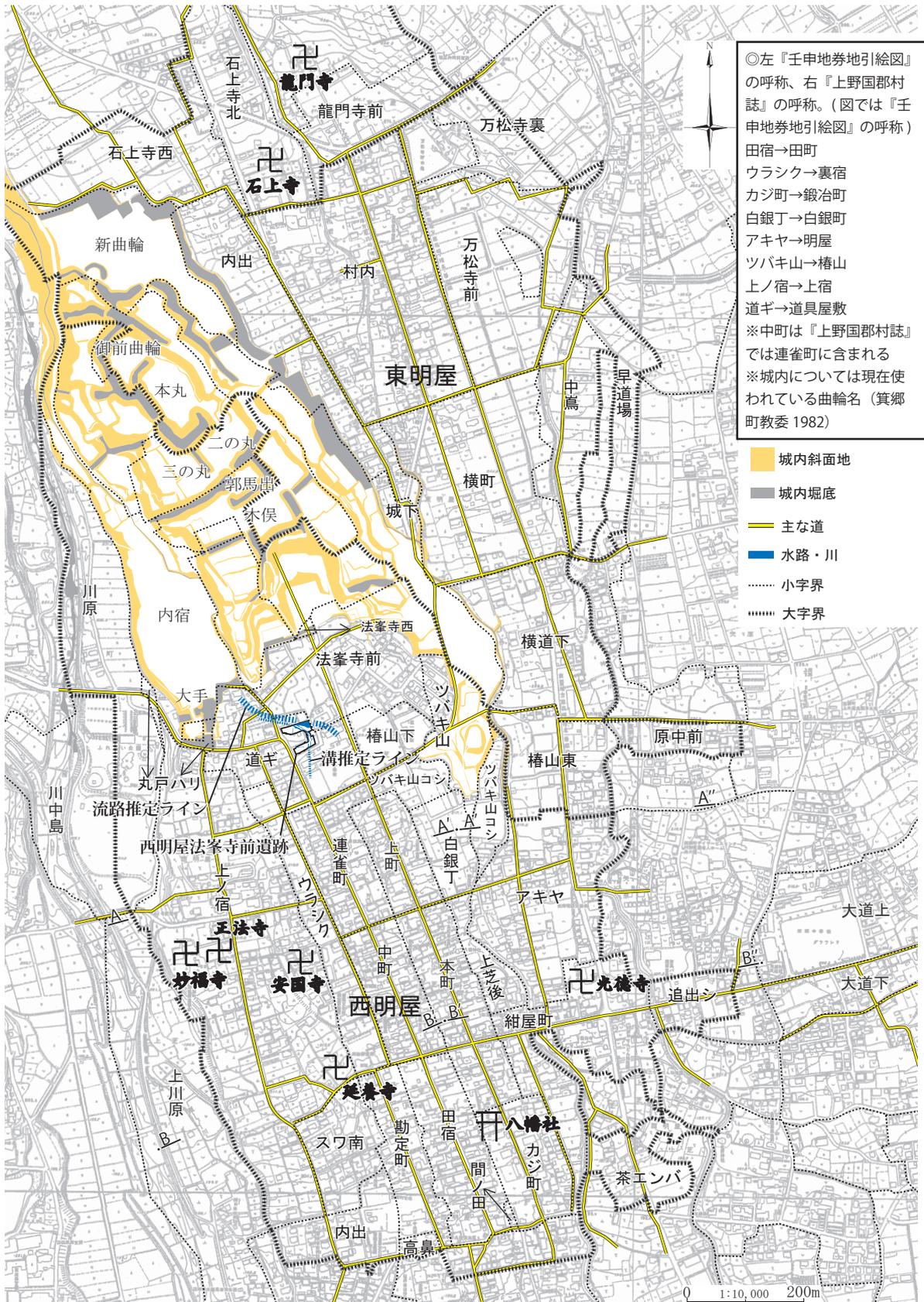


第1図 箕輪周辺の享徳の乱における上杉・足利軍の進軍ルート図、及び古代寺院分布と中世の主な遺跡 (秋本 2014 に加筆)



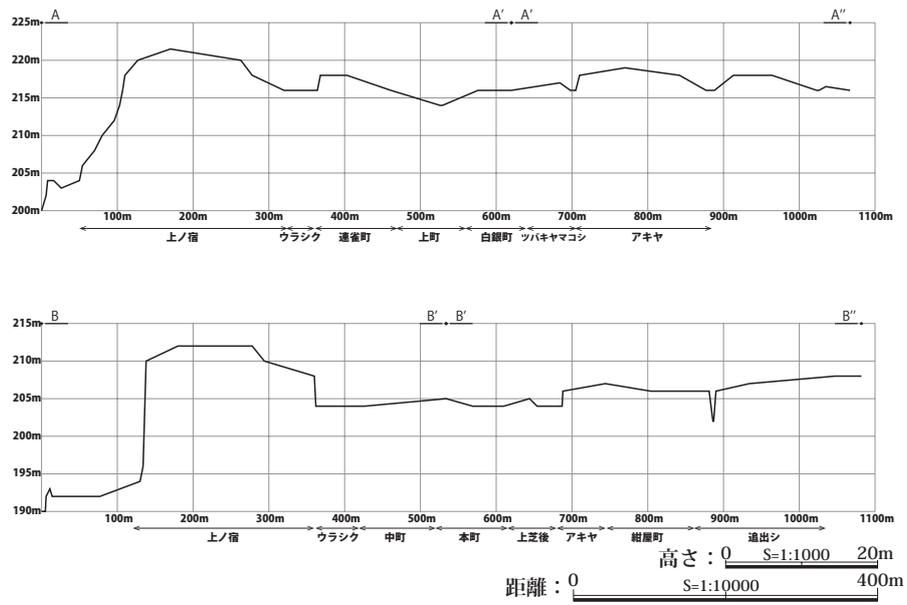
第2図 箕輪城跡瀬戸美濃・初山・志戸呂製品時期別出土量 (秋本 2009 に加筆)



※所在不明の寺社

慈上寺＝田宿、大雲寺＝箕輪、法華寺＝椿山法華堂、慧徳寺＝箕輪日向峯(箕輪矢原)、
 諏方明神＝箕輪城下の下の社、諏方明神＝箕輪上の諏方、金剛寺＝箕輪、庚申寺＝箕輪、
 永泉寺＝箕輪、大信寺＝箕輪(西明屋村)

第4図 箕輪城下町復元想定図(秋本 2014 に加筆)



第5図 箕郷町西明屋地形断面図（高崎市地形図の等高線や標高を元に作図）



第6図 西明屋峯寺前遺跡全体図（金子2017に加筆）

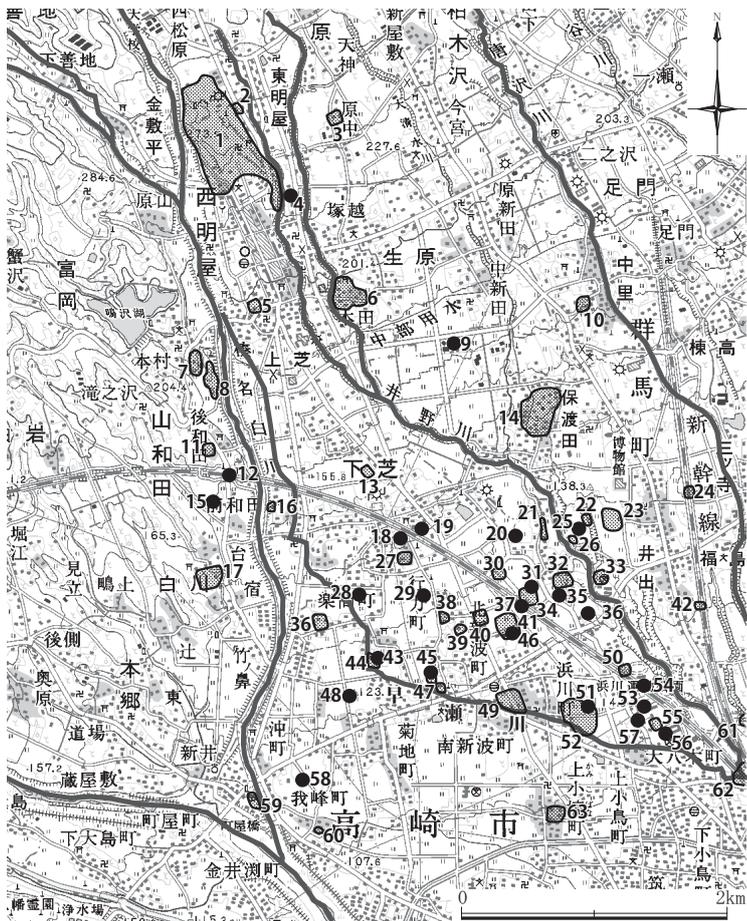
第1表 箕輪城下町から高崎城下町に移転、及び分寺した寺社と主に『高崎志』に記された内容

『高崎志』に記された内容※は『高崎志』以外								
寺社名	寺社内建物	開基(勧請)年	高崎移転年	開基(建立)者	開山者	再興(中興)者	宗派	箕輪時の場所
石上寺		貞観16年(874)	慶長3年※当寺箕輪の石上寺を分つ『高崎志』	在原業平	真覚	※井伊直政『上野国』	真言	城の東北鬼門
竜広寺		天正年中(1573~1593)※天正18年(1590)『上野寺』	慶長4年※文禄2年(1594)『上野寺』	井伊直政※井伊侍従直政『上野寺』	白菴秀閑※龍門寺ニ而請待下野國富田大中寺八代白庵和尚『上野寺』		曹洞	箕輪
慈上寺		建長2年(1250)(相州三崎)に開基し、長野業正の頃、箕輪に移転	慶長5年	宝伏居士(相州三崎)	法嗣湛光風車(箕輪)	関決道無代(高崎)	普化	田宿
正法寺		文禄2年(1593)			本竜院日敬		日蓮	箕輪長中山妙福寺
大雲寺		弘治年中(1555~1557)※永禄年中(1558~1569)『上野寺』	慶長4年※天正18(1590)『上野寺』		然室玄廊		曹洞	箕輪
法華寺			※元禄(1688~1703)『上野寺』		日儀	井伊直政家臣西郷藤左衛門※西郷藤左衛門『高崎志』	日蓮	箕輪椿山法華堂※稻荷宮が箕輪より。寺は箕輪より法華堂といふ庵を引く『高崎志』
慧徳寺		天正末年(1593)	慶長3年※慶長年中『上野寺』	井伊直政か(井伊直政其伯母慧徳院宗貞尼公の為)※井伊直政『上野寺』	竜山英潭		曹洞	箕輪日向峯※直政、箕輪矢原に開基、その後和田と云う時に日向峰と云う所へ移り、其後今の所へ引き寺を造立す『高崎志』
諏方明神		慶長4年(1599)(勧請)						箕輪城下ノ下ノ社
延養寺					法印慶覚		真言	箕輪
諏方明神	金剛寺		慶長4年				天台	箕輪上の諏方
庚申堂	庚申寺	文明2年(1470)よりこの場所			円山		修験	箕輪
	永泉寺		慶長14年		清誉		修験	箕輪
安国寺		慶長年中(1596~1615)か※暦應二年(1339)州毎ニ安国寺御建立ノ一字也ト旧記ニ有之、但シ該寺両度ノ焼失ニテ巨細明瞭ナラス『上野寺』	※慶長三年(1598)中『上野寺』		光誉	※光譽が元龜2年(1571)、箕輪に中興『高崎市史』※創建は長野郷が妥当『新編高崎市史』	浄土	箕輪西明屋村にも寺田あり※創建ハ同郡西明屋村ニ設置『上野寺』
大信寺		元龜元年(1570)※元龜元年(1570)『上野寺』	慶長の始め※慶長三年(1598)『上野寺』		総誉清庵※總誉誓願『上野寺』		浄土	箕輪※西明屋村『上野寺』※光徳寺北辺にあったといわれる

第2表 箕輪から高崎に移転していない寺社の由来

寺社名	寺社内建物	開基(勧請)年	高崎移転年	開基(建立)者	開山者	再興(中興)者	宗派	箕輪時の場所
妙福寺		※永禄9年(1566)8月廿日までに再建『上野寺』				※四世本流院日経『上野寺』	※日蓮『上野寺』	※上ノ宿『上野寺』
光徳寺		※永正5年(1508)『上野国』		※僧然哲『上野国』				
八幡宮		※文明6年勧請し、元禄5年再造宮『上野神』		※長野業政『上野神』		※安房國勝山藩酒井候『上野神』		※西明屋村字鍛冶町『上野神』

※『高崎志』(群馬県文化事業振興会1965『群馬県史料集』第1巻風土記篇(I)所収)
 『高崎志奈子』(高崎市1968『高崎市史』第3巻所収)
 『高崎市史』(高崎市1927『高崎市史』)
 『新編高崎市史』(高崎市2000『新編高崎市史』通史編2中世)
 『上野寺』=『上野国寺院明細帳』群馬郡(群馬県文化事業振興会1995『上野国寺院明細帳』2所収)
 『上野神』=『上野国神社明細帳』西群馬郡(群馬県文化事業振興会2002・2003『上野国神社明細帳』5~7所収)
 『上野国』=『上野国郡村誌』群馬郡(2)(群馬県文化事業振興会1980『上野国郡村誌』5所収)



第7図 箕輪城周辺城館・遺跡位置図（秋本 2014 年より）

◎遺跡名

- 4, 横道下遺跡
- 9, 生原飯盛遺跡
- 12, 和田山天神前遺跡
- 15, 和田山大沼遺跡
- 18, 一丁田・榛名社西遺跡
- 19, 榛名社遺跡
- 20, 浜川北遺跡
- 25, 井出地区遺跡群
- 28, 舞台遺跡 (III)
- 29, 中屋敷西遺跡 (I)
- 31, 高田遺跡
- 35, 館遺跡 (II)
- 36, 館遺跡 (I)
- 37, 浜川高田遺跡
- 43, 石神遺跡
- 45, 北新波の砦址
- 46, 矢島遺跡
- 48, 大明神 (I) 遺跡
- 51, 寺ノ内遺跡
- 53, 芦田貝戸遺跡 (III)
- 54, 御風呂遺跡 (II)
- 56, 芦田貝戸遺跡 (I・II)
- 57, 御風呂遺跡 (I)
- 58, 栗原遺跡

◎城館名

- 1, 箕輪城跡
- 2, 東明屋の砦
- 3, 原中の内出
- 5, 下田屋敷
- 6, 生原の内出
- 7, 童子山の砦
- 8, 稲荷山の砦
- 10, 中里屋敷
- 11, 和田山館
- 13, 下芝の砦
- 14, 保渡田城
- 16, 青柳屋敷
- 17, 白川の砦
- 21, 乙業館
- 22, 花城寺館
- 23, 熊野館
- 24, 三ツ寺環濠遺構群
- 26, 元井出館
- 27, 行力上屋敷
- 30, 与平屋敷
- 32, 浜川館
- 33, 同道館
- 34, 高田屋敷
- 38, 行力中屋敷
- 39, 行力下屋敷
- 40, 長町屋敷
- 41, 矢島砦
- 42, 井出東館
- 44, 石神の砦
- 47, 北新波の砦
- 49, 北爪の砦
- 50, 御風呂館
- 35, 井野屋敷
- 52, 寺ノ内館
- 55, 芦田貝戸屋敷
- 59, 住吉城
- 60, 我峰屋敷
- 61, 熊野堂館
- 62, 大八木屋敷
- 63, 八木屋敷

第3表 箕輪城周辺遺跡の消長（秋本 2014 年より）

遺跡No.	遺跡名	12C	13C	14C	15C	16C	17C	参考文献
1	箕輪城跡					----		高崎市教委2008
12	和田山天神前遺跡					=====		群埋文1999
18	一丁田・榛名社西遺跡			=====				高崎市1996
19	榛名社遺跡			=====				高崎市1996
20	浜川北遺跡			=====				高崎市1996
25	井手地区遺跡群 (元井手館跡・花城寺館跡)				=====			群馬町教委1999
31	高田遺跡(高田屋敷)	----		=====				高崎市1996
36	館遺跡 (I)		-----	=====			-----	高崎市1996
37	浜川高田遺跡 (高田屋敷・与平屋敷)		-----	=====			=====	群埋文1998
43	石神遺跡(石神の砦)		=====					高崎市1996
45	北新波の砦址			=====				高崎市1996
46	矢島遺跡(矢島館址)			----	=====			高崎市1996
51	寺ノ内遺跡(寺ノ内館址)	-----		=====				高崎市1996
53	浜川芦田貝戸遺跡Ⅲ			=====				高崎市1996
54	御風呂遺跡 (II)		=====					高崎市1996
57	御風呂遺跡 (I)			=====				高崎市1996

